

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
配当金支払株主確定日	利益配当金 3月31日 中間利益配当金 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-707-696
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店
お知らせ	住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求及び単元未満株式買増請求に必要な各用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求は、株主名簿管理人の ☎ 0120-864-490で24時間承っておりますのでご利用ください。
1単元の株式の数	1,000株
単元未満株式の買取	上記株主名簿管理人の事務取扱場所及び同取次所でお取り扱いいたします。
本誌掲載記事に関するお問い合わせ	株式会社クイック 社長室 メール info-kabu@919.jp TEL 06-6375-0061 FAX 06-6371-7429

クイックグループの情報サイト

株式会社クイック	http://www.919.jp
株式会社クイック 転職×天職	http://ten-navi.com
株式会社クイック 採用の方法論	http://www.919.jp/jingoto/
株式会社クイック 中国室	http://www.919.jp/cn/
株式会社クイック 転職実相(社長ブログ)	http://www.919.co.jp
株式会社 アイ・キュー	http://www.iqiq.co.jp
株式会社 ケー・シー・シー	http://www.kcc-net.co.jp
株式会社 キャリアシステム	http://www.career-system.net
株式会社 ITアソシエイツ	http://www.itss-japan.com
QUICK USA, INC.	http://www.919usa.com
上海クイックマイツ有限公司	http://www.919myts.com.cn

IR情報メール配信サービスのご登録は <https://www.dirnet.jp/4318>

QUICK CO.,LTD.

株式会社クイック グループ

2006

中間事業報告レポート

平成18年4月1日～平成18年9月30日

JASDAQ

Listed Company 4318

初冬の候、株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄の事とお喜び申し上げます。また、平素より暖かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当中間連結会計年度(2006年4月1日～2006年9月30日)の事業報告レポートができましたので、中間決算の概況につきましてご報告申し上げます。

当中間連結会計年度はお陰様で、人材紹介事業、連結子会社の貢献により、営業利益、経常利益、純利益が当初予算を大きく上回り上方修正に至るなど、好調の内に中間決算を迎えることができました。

当中間連結会計年度におけるわが国経済は、内閣府の月例経済報告で発表されたように、2006年2月から7ヶ月連続で「景気は回復している」とする基調判断を示すなど確実に景気回復いたしました。「失われた10年」とまで言われた超低迷期から脱し、2006年4月には日経平均株価が一時17,563円まで高騰するなど株価水準も改善されました。

それに伴い、各企業の人材ニーズの高まりは大きく飛躍してまいりました。そのようなニーズに対応すべく、リクルーティング広告事業における採用コンサルティング力強化やリテール部門への投資、人材紹介事業におけるキャリアコンサルタントの増員を行う一方、海外事業における米国での留学生向け就職フェアの開催といった新たな採用手法の提供をしてまいりました。

今後は現状に満足することなく、攻めの事業展開をし、顧客にとっての最適なサービスの追求とそのご提供に、より一層努力を重ねてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2006年12月

代表取締役社長 兼グループCEO

和納 勉



リクルーティング広告事業

ソリューション営業とリテール広告の堅調な伸び

大企業はもちろんのこと、中堅企業に至るまで積極的な採用意欲が高まり、新卒・中途採用ともに堅調に推移いたしました。主要媒体としてネットメディア商品を中心に広告取扱高が大幅に増加しました。またアルバイト・パート系媒体が好調に推移しました。この結果、売上高は、2,326百万円(前年同期比1.8%増)営業利益は319百万円(同19.8%増)となりました。

人材サービス事業

紹介事業における転職希望登録者数が順調に増加

人材紹介事業におきましては、自社ウェブサイト「転職×天職」を中心に積極的なプロモーションを実施し、転職希望登録者数も順調に増加(対前年比53.7%増)いたしました。また、人材派遣・アウトソーシング事業におきましては、引き続き東海地区におけるコンピュータ関連、ヘルプデスク、インストラクター業務の派遣売上高が拡大しました。海外事業におきましては、米留學生向け合同企業展「QUICK JOB FAIR in NY」を9月にも開催し大好評を得ました。この結果、売上高は1,502百万円(前年同期比18.0%増)、営業利益は115百万円(同66.2%増)となりました。

情報出版事業

「ジョブフェスタ」開催、「FJ」へのリニューアル等、様々な挑戦

6月に金沢勤労者プラザにて学生・社会人を対象としたKCC「ジョブフェスタ」(合同企業説明会)を開催いたしました。34社の企業様にご参画いただき、入場者ともにご満足いただきました。7月より福井情報を通称FJ(エフジェイ)とし、誌面リニューアルいたしました。発行エリアの拡大を図り、発行部数も12万部から13.2万部となりました。オールカラー化・記事部分の増加、そして新しいデザインフォーマットの導入等により、読者、顧客双方から多大な支持をいただき、業績にも寄与いたしました。この結果、売上高は1,132百万円(前年同期比11.9%増)、営業利益は110百万円(同77.9%増)となりました。

IT関連事業

「人材バンクネット」の売上高が大きく推移(前年同期比40.4%増)

主力事業の「人材バンクネット」の売上高が大きく推移(前年同期比40.4%増)いたしました。参画社数は210社を越え、参画メニューの細分化による効果もあり売上高が拡大しました。「人材バンクネット」「日本の人事部」に係る広告費等の支出を吸収し大きく増益となりました。この結果、売上高は349百万円(前年同期比27.8%増)、営業利益は67百万円(同126.7%増)となりました。

Quick Job Fair 2006 in New York



昨年の春から開催され、毎回好評を頂いているジョブフェアも今回で4回目を迎えました。9月15日から16日に開催された今回、認知度も高まり来場者が過去最高の合計720名に達しました。参画企業の満足度も高く、アンケート結果では全企業が次回参画に前向きな意思を示されるなど、企業、求職者共に満足いただけました。

キャリアシステム ウェブサイトリニューアル



(株)キャリアシステムウェブサイトが9月11日より、リニューアルいたしました。お仕事を関東、関西、東海、北陸のエリア別に訳、検索性をアップさせたほか、中国の仕事を加え、情報盛りだくさんなページへと変わりました。今後は、国内外問わず、様々な求職ニーズに対応できるよう、サイト情報の充実にも努めてまいります。

<http://www.career-system.net/>

ブライダルサロンオープン



4月20日より(株)ケー・シー・シーにて、北陸の結婚市場を活性化させるべく、結婚を考えているカップルの相談カウンター、ブライダルサロンが石川本社1階にオープンいたしました。

北陸にて、媒体プロモーション、就職説明会を実施

(株)ケー・シー・シーで出版している求人情報誌、「ジョブステ」の多角的なプロモーションを行いました。石川、富山、福井、新潟各地にて新しいテレビCMやラジオCM、金沢市内中心部スクランブル交差点への垂れ幕など多くの人の目に触れ、世間認知度も高まりました。

また、6月3日には同市にて、初の試みであるジョブフェスタ(合同企業説明会)を開き多くの参画企業を得て、成功裏に終了しました。

ジョブステTVCM



ジョブフェスタ



福井情報のリニューアル FJ(エフジェイ)へ



7月5日より福井情報をFJ(エフジェイ)とし、紙面リニューアルいたしました。発行エリアの拡大を図り、発行部数も12万部から13.2万部となりました。オールカラー化・記事部分の増加・すべてのコンテンツにおける新しいデザイン・フォーマットの導入等により、読者・クライアントから多大な支持を頂き、業績にも寄与しています。

赤坂ATTビル 紹介事業オフィス拡張

6月、人材紹介事業本部がオフィス拡張しました。2倍の広さになりました。東京の中心地、赤坂、溜池山王という好立地の元、コンサルタント増員と早期戦力化を実現していきます。



赤坂ATTビル

貸借対照表

(単位 百万円)

	連結	
	当期 平成18年9月30日現在	前期 平成17年9月30日現在
資産の部		
流動資産	2,768	2,413
固定資産	1,357	1,402
資産合計	4,125	3,815
負債の部		
流動負債 ②	1,766	1,571
固定負債 ① ②	257	385
負債合計	2,023	1,956
少数株主持分	—	4
資本の部		
資本金	—	346
資本剰余金	—	267
利益剰余金	—	1,250
その他	—	△ 9
資本合計	—	1,854
負債・少数株主持分及び資本合計	—	3,815
純資産の部		
資本金	349	—
資本剰余金	270	—
利益剰余金	1,541	—
自己株式	△ 69	—
株主資本合計	2,092	—
その他有価証券評価差額金	4	—
為替換算調整勘定	△ 0	—
評価・換算差額等合計	3	—
少数株主持分	6	—
純資産合計	2,102	—
負債・純資産合計	4,125	—

個別

	連結	
	当期 平成18年9月30日現在	前期 平成17年9月30日現在
資産の部		
流動資産	1,503	1,446
固定資産	1,363	1,383
資産合計	2,867	2,829
負債の部		
流動負債 ②	918	848
固定負債 ① ②	144	217
負債合計	1,062	1,065
資本の部		
資本金	—	346
資本剰余金	—	267
利益剰余金	—	1,156
その他	—	△ 6
資本合計	—	1,764
負債及び資本合計	—	2,829
純資産の部		
資本金	349	—
資本剰余金	270	—
利益剰余金	1,250	—
自己株式	△ 69	—
株主資本合計	1,800	—
その他有価証券評価差額金	4	—
評価・換算差額等合計	4	—
純資産合計	1,804	—
負債・純資産合計	2,867	—

※記載金額は、百万円を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位 百万円)

	連結	
	当期 平成18年9月30日現在	前期 平成17年9月30日現在
売上高	5,311	4,843
売上原価	2,892	2,825
販売費及び一般管理費	2,107	1,859
営業利益 ③	311	158
営業外収益	11	30
営業外費用	4	8
経常利益	317	180
特別利益	7	—
特別損失	9	10
税金等調整前中間純利益	315	170
法人税、住民税及び事業税	121	74
法人税等調整額	37	18
少数株主損失	1	0
中間純利益合計	155	77

個別

	連結	
	当期 平成18年9月30日現在	前期 平成17年9月30日現在
売上高	2,562	2,432
売上原価	1,425	1,476
販売費及び一般管理費	1,065	956
営業利益	71	42
営業外収益	123	87
営業外費用	2	6
経常利益	191	123
特別利益	1	—
特別損失	—	—
税金等調整前中間純利益	192	123
法人税、住民税及び事業税	3	0
法人税等調整額	43	20
中間純利益合計	146	101

キャッシュフロー計算書 (単位 百万円)

	連結	
	当期 平成18年9月30日現在	前期 平成17年9月30日現在
税金等調整前中間純利益	315	170
その他	△ 120	△ 172
小計	195	△ 2
法人税等の支払額	△ 217	△ 149
その他	△ 1	△ 3
営業活動によるキャッシュフロー	△ 24	△ 155
投資活動によるキャッシュフロー	△ 45	21
財務活動によるキャッシュフロー	△ 148	△ 42
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	2
現金及び現金同等物の減少額	△ 219	△ 174
現金及び現金同等物の期首残高	1,506	1,269
現金及び現金同等物の期末残高	1,287	1,094

ワンポイント解説

- ① 第1四半期で、役員退職慰労金引当金を長期未払金に振り替えております
- ② 長期借入金が、139,000千円減少しております。
- ③ 営業利益が情報出版事業で前年同期比178.0%、IT関連事業が前年同期比226.8%を示し、利益貢献いたしました。

※記載金額は、百万円を切り捨てて表示しております。